

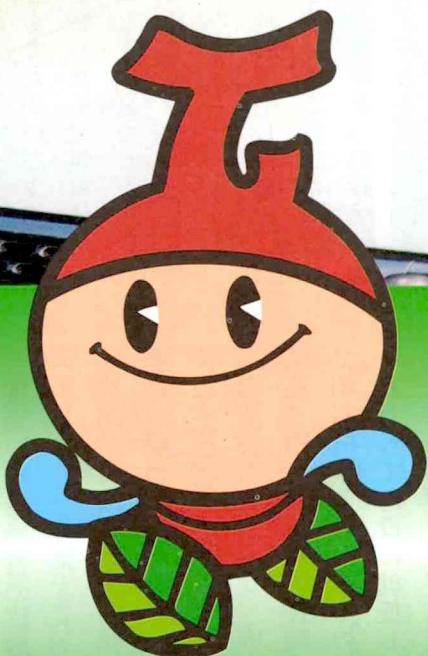


でんじろ

No 530

11月号

平成9年11月13日発行



ぼく“でんじろ”です

ゆとりの運転を
笑顔で
呼びかけよう!

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



新 田代町長に 前之園 良輝氏 就 任!!

10月27日初登庁

任期満了に伴う田代町長選挙が、9月19日に行われ前町議会議員の前之園良輝氏（53）が初当選されました。

27日、初登庁された前之園町長は、就任式で職員を前に公約を披露し協力を求めるあいさつをし決意を新たにされていた。

若さと行動力で 活力に満ちた田代を創りだす

私はこの度の町長選挙で多くの町民の皆様のご支持を賜り当選させていただきました。

松田進前町長は「若者に夢とロマンの里づくり」を基本理念とされ3期12年間住民福祉向上のため素晴らしい業績を残されました。私も町民の皆様への負託に応え、本町発展のため最善を尽くす決意であります。

私は若さと行動力をモットーに町民お一人一人が心豊かで安心して生活ができ、活

就任のごあいさつ

前之園町長の略歴

昭和18年11月28日生まれ。

昭和37年南大隅高等学校卒業

後警視庁警察官を拝命。昭和38年家業後継の為帰郷。昭和58年から町議会議員4期。平成5年から特別養護老人ホーム南松園事務長と豊富な職業経験を生かし今回初当選。



田代町議会議員補欠選挙には、新人で元農協本部長の小園一利氏（53）が初当選されました。

力に満ちた明るい田代町を創りだすため、基幹産業である農林業を中心に商工業、誘致企業、地場産業の振興、高齢社会を迎え老人福祉対策の充実、若者が魅力を持ち、定住できる住み良い生活環境の整備、教育環境の整備、青少年の健全育成、教職員住宅の建設等に取り組み活力と創造性に富む教育文化の振興に努めてまいります。

町民各位の益々のご健勝とご発展を祈念し、今まで以上のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

町長選挙の投票率 93.77% (前回比+0.91)

当日の有権者数	男	1,389人	合計	2,985人
	女	1,596人		
投票総数	有効票	2,765票		
	無効票	34票		



小園一利氏の略歴

昭和19年2月10日生まれ。

昭和37年鹿児島実業高等学校卒業。昭和37年田代町農業協同組合に入組まれ、田代支所長、畜産部長、経済事業本部長を歴任され、本年3月退職。今回町議会議員に初当選される。

「若者に夢とロマン」ボタンタッチ



三期十二年（通算四十二年）の 行政生活「苦労様でした。」

昭和60年10月、故猪鹿倉義則町長の死去に伴う町長選挙を無投票で初当選してから連続3期12年間、田代町の舵取りを担ってこられた松田進町長が、平成9年10月26日の任期満了日をもって勇退されました。

24日の退任式で町長として最後のあいさつをされ、町職員らに見守られながら慣れ親しんだ役場に別れを告げられた。

又、松田進町長の舵取りを補佐して来られた瀬ノ口國雄助役も同日付けで辞任されました。

松田進氏の略歴

松田進町長の経歴は、大正11年3月13日生まれ。昭和29年役場に採用され、昭和36年から経済課長、教育委員会総務課長、総務課長の要職を歴任され、昭和51年2月から助役と、この豊富な行政経験をステップに昭和60年10月から町政の先導者として「活力に満ちた緑と心の豊かな町づくり」「若者に夢とロマンの里づくり」実現に向け手腕を振るってこられました。

退任のごあいさつ

10月26日の任期満了日をもって町長を退任いたしました。

退任するにあたり、一言お礼申し上げます。

昭和60年10月、町長就任以来、3期12年間にわたり町政を担当させていただき、本町の発展と町民皆様の幸せを願い最善の努力をし奔走して参りました。

松田 進

その間、町議会並びに関係団体各位、町民の皆様方のご理解とあたたかいご支援、ご協力を賜りまして無事任を終えることが出来ました事に對し深く感謝申し上げる次第でございます。

新町長も誕生しました。21世紀を迎えるこれからの重要な時期を新体制の町政で邁進されますことを喜んでいくところでございます。

次にこの場を借りて去る9月16日台風19号の災害で尊い命をなくされた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に被害を受けられた皆様に心からお見舞いを申し上げます。また災害と同時に町民の皆様、町内外の皆様様の温かい援助の手をさしのべていただいた方々のご厚情に對しまして心からお礼申し上げます。

終わりになりましたが、田代町の発展と町民各位のご健勝をご祈念申し上げ退任のあいさつといたします。

瀬ノ口國雄氏の略歴

瀬ノ口國雄助役の経歴は、大正14年8月2日生まれ。

昭和26年田代町農業協同組合勤務、昭和50年から県経済農協連本所勤務、食肉販売課長、畜産部長、食肉部長、取締役常務、取締役専務の役職を経て昭和61年4月からその手腕を買われて助役に就任し経済連で培った独特の経営理論で、実力を発揮され町長を補佐してこられました。

辞任のごあいさつ

私、田代町助役に選任いただきまして11年半の永い間、非力な私にとりましては、誠に手に余るきびしい試練の連続でありました。

しかしこれも町民皆様の温かいお導きによりまして、この重責を全うすることができました。

本当にありがとうございました。

ここに謹んで町民皆様のご健勝と田代町の益々のご発展をご祈念申し上げまして辞任のごあいさつといたします。

瀬ノ口 國雄

(仕事と家庭の両立を支援)

フリーフリー・テレフォン：育児や介護を行う人の就業継続や再就職を支援するために、(財)21世紀職業財団が行っている電話情報サービスです。育児・介護に関する相談を電話で受け付け、保育所やベビーシッター、介護ヘルパーなど、地域の具体的なサービス情報を電話で提供しています。 東京 03-3258-2020

介護休業制度Q & A

●介護休業の対象は？
介護休業を取得できるのは、介護を要する状態にある家族をもつ男女労働者(日々雇い入れられる人、期間を定めて雇用される人を除く)。家族の範囲は、配偶者・父母・子ども・配偶者の父母、扶養している祖父母・兄弟姉妹・孫です。

●介護休業の期間は？
連続する三か月を限度に、要介護状態にある家族一人につき一回の介護休業を取得することができ、希望通りの期間を休むため

育児休業制度Q & A

●育児休業の対象は？
育児休業を取得できるのは、一歳に満たない子どもを養育する男女労働者です。(日々雇い入れられる人、期間を定めて雇用される人を除く)

●育児休業の期間は？
事業主に休業予定期間などを申し出ること



には、休業の二週間前までに予定時間などを事業主に申し出ることが必要です。

●雇用管理に関する配慮は？
事業主は、労働者の介護休業後の就業が円滑に行われるよう、配置などの雇用管理や休業期間中の職業能力の開発や向上に関して、必要な措置をとるよう努めなければなりません。

●勤務時間の短縮義務は？
事業主は、育児休業のほかに、一歳に満たない子どもを養育する人に対して、勤務時間短縮などの措置を講じなければなりません。

●幼児を養育する親への配慮は？
事業主は、一歳以上で小学校入学までの子どもを養育する人に対して、育児休業や勤務時間短縮などに準じた措置を講じるよう努力



しなくてはなりません。

●再雇用のための措置は？
事業主は、妊娠、出産、育児、介護を理由に退職した人について、必要に応じて再雇用特別措置を実施するよう努力しなければなりません。

南部署の牛を 差し上げます

- ・申込方法
はがきに住所、氏名、年令を記入の上南部消防署へ
- ・申込先 〒893-23
大根占町城元1055番地
- ・締切 11月30日(必着)



衝撃度実験、反射材を活用した交通安全運転等寒い中にもかかわらず一人一人熱心に講習を受けていた。

交通安全運動期間は終わりましたが、この期間中に限らず年間を通して交通安全、事故防止に町民一丸となつて取り組んでいきましょう。



第46回 鹿児島県畜産共進会

田代町から「いちふじ8号」最優秀賞4席
上久保 文 夫さん出品



去る、10月6日(日)に於いて第46回県畜産共進会が、始良郡中央家畜市場において開催されました。

出品牛は各地区の予選を勝ち抜いた育種価判明牛(〇九頭)が出品され、本町からは

一部(12ヶ月未満) 舞原幸一郎(鶴園) さちこ2号 優秀賞
三部(12ヶ月〜17ヶ月) 育種価 浜川実行(久木野) まゆみ号 最優秀賞
四部(18ヶ月〜24ヶ月)



前町長 松田進氏、林野庁長官より
感謝状を授与される。

前町長の松田進氏が、林野庁長官より感謝状を授与されました。

この賞は、国有林「緑のオナー制度」を通じて緑資源の育成に積極的に協力され国民参加の森林づくりに大きく寄与されるとともに国有林野事業に貢献された事に対するものです。

松田氏は、山林の多いこの

田代町で昭和26年から森林組合、役場職員、町長と永年にわたり山林に携わってこられました。

本町にご苦勞様でした。松田氏の今後の活躍をお祈りします。

尚、この県大会の予選として郡秋季畜産共進会が9月25日(土)に行なわれました。

出品者の皆さん御苦勞様でした。今後も優良牛導入事業等を活用して繁殖雌牛の基盤づくりに積極的に取り組みましょ

郡共の成績については次のとおりです。

郡秋季畜産共進会 部門別成績

宮園敏和(中村) まつきみ79号 最優秀3席
五部(18ヶ月〜24ヶ月) 育種価 上久保文夫(西中郡) いちふじ8号 最優秀1席
折小野浩一(岩崎) 第9かつこ号 最優秀4席
六部(育種高等群) 3頭1組 上原茂樹(久木野) 親しげふみ号 最優秀 娘第2しげふみ号 4席 娘さつき号
七部(父系群) 神高福4頭1組 西元文男(下)

つとむ号 尾長谷昌美(郷ノ原) みつひめ2号 最優秀 瀬ノ口栄(鶴園) さつき号
平石 勉(平石) すみれ3号
八部(繁殖雌牛群) 徳永繁美(西中郡) むつこ号 優秀賞 近川正人(辺志切) こまち号 最優秀賞

交通安全運動 交通安全を呼びかける



秋の全国交通安全運動が9月21日(日)〜30日(火)までの10日間行われた。

期間中に交通安全を促すため次の取り組みを実施しました。

「街頭キャンペーン」
9月24日(水)午後2時から3時まで、下公民館前の国道で、大根占警察署の協力のもと交通安全管理協議会青年部30名と交通安全協会田代支部10名合同で走行中のドライバークラッシュ配布で交通事故防止を呼びかけた。

「二輪車実技講習会」
9月30日(火)午後7時から9時まで、中央運動場に於いて夜間の二輪車実技講習会を25名の参加で実施した。

実技指導や飛び出しによる



引揚者の皆様へ

税関では、戦後、海外から引き揚げられた方々からお預かりした通貨や証券類の返還を行っておりますが、半数以上はまだ返還の申し出がなく、税関に保管されたままになっています。

まだ、返還請求がお済みでない方は、早めに税関にお問い合わせください。

返還請求は、引揚者本人のほか、ご家族の方でもできます。

問合せ 長崎税関監視部
TEL 095-828-8644
(〒850 長崎市出島町1番36号)

歲入

歳入の主なものは、地方交付税が十五億八千五十三万四千円で全体の四二・九%を占めて最も多く、この中にはふるさとづくり事業費八千十八万九千円と農山漁村地域活性化対策費二千万円が含まれています。

そして、地方債が七億七千四百五十万円で二一・〇%、県支出金が三億六千五百五十五万八千円で一〇・〇%を占め、県支出金は対前年比四九・七%の増

平成8年度 一般会計決算状況

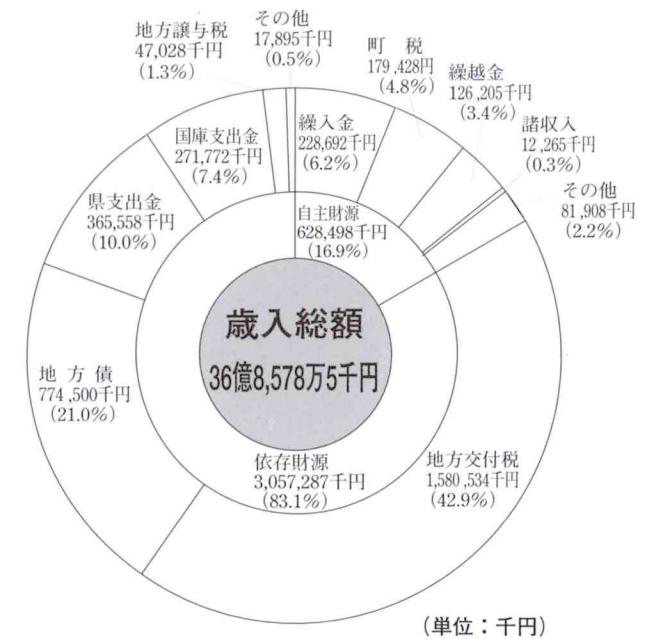
平成8年度一般会計決算額は、歳入3,685,785千円、歳出3,580,525千円で、歳入歳出差し引き額は105,260千円となりますが、翌年度へ繰り越すべき財源が7,670千円ありますので97,590千円の黒字決算となりました。

前年度と比較しますと、歳入額で501,770千円、15.8%の増、歳出額で522,715千円、17.1%の増となっています。

で主に山村振興事業、茶産地総合整備事業、農業農村活性化農業構造改善事業、元氣おこし事業等によるものです。また、国庫支出金は二億七千七百七十七万二千円で七・四%、繰入金が二億二千八百六十九万二千円で六・二%となっており、国庫支出金は対前年比六二・四%の増で主に河川等災害関連事業、公立学校危険建物改築事業、大原中プール建設事業、災害復旧事業等によるもので、繰入金については対

前年比五三・四％の増でこれは主に財政調整基金繰入金、田代中運動場整備等に伴う町有施設整備基金繰入金によるものです。

さらに、歳入を自主財源と依存財源に分けると町税、財産収入、繰入金などの自主財源は全体の一六・九％で六億二千八百四十九万八千円、地方交付税、国県支出金、地方債などの依存財源は八三・一％で三十億五千七百二十八万七千円となっています。



歲出

歳出決算額を性質別にみてみると、普通建設事業費が十六億六千四百二十二万九千円

び率が四八・二％の増、その他の経費は七億五千四百三十四万千円で、構成比が二一・〇％、伸び率が七・九％の減となっています。

【町税負担は一人当たり
四八、三七六円】

債費が三億四千四百二十万二千円で九・六%、扶助費が二億六千四百五十九万九千円で七・四%などとなっております、普通建設事業費については、山村振興事業、農業構造改善事業、茶産地総合整備事業、小学校特別教室改築事業、プール建設事業などの補助事業は三億二千三百一十一万五千円の増で、単独事業は花瀬公

町税一億七千九百四十二万八千円を、人口三、七〇九人（平成九年三月三十一日現在）で割った町民一人当たりの町税負担は、四万八千三百七十六円となります。内訳をみると、固定資産税が二万八千八百十八円、町民税が一万四千六百六十円、たばこ税が三千二百八十五円、軽自動車税が千六百十三円となっています。

園整備事業、若者定住住宅建設、中央運動場整備、大原コミュニティ消防センター建設等により二億三千八百三十九万九千円の増となっています。

また、義務的経費は十一億六千百九十五万五千円で構成比が三二・五%、伸び率が四・一%の増、投資的経費は十六億六千四百二十二万九千円で構成比が四六・五%、伸

平成8年度の主な事業

＜総務費＞

市町村パソコンネットワークシステム導入	1,634千円
イマジオ購入	1,339千円
公用車購入	3,502千円
大原地区集会施設周辺舗装	1,399千円
集落集会施設増改築事業補助	1,431千円

＜民生費＞

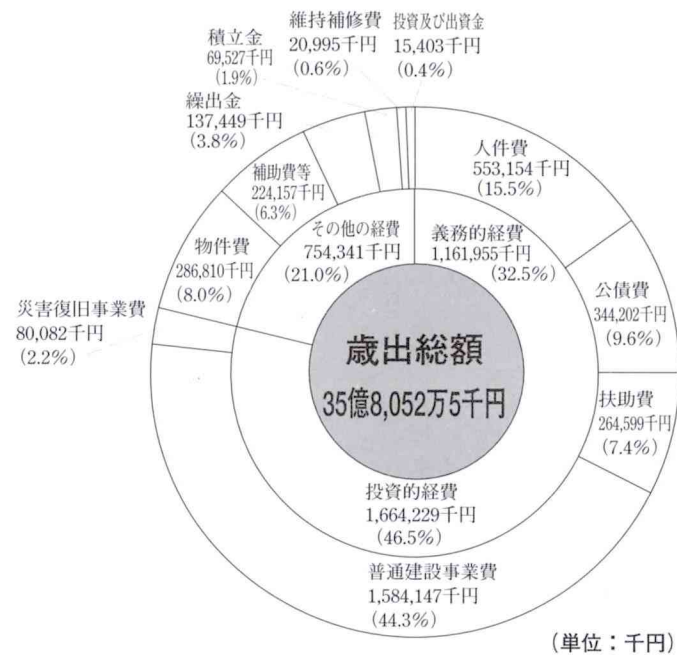
ゲートボール場整備	1,084千円
福祉バス購入	7,107千円
老人保健施設整備補助	8,740千円
花瀬地区ふれあい広場倉庫新築	1,044千円

＜衛生費＞

合併処理浄化槽設置補助 9,468千円

＜農林水産業費＞

茶産地総合整備事業（稲尾防霜ファン）	44,496千円
活動火山周辺地域防災営農対策（機械導入）	3,826千円
山村振興事業（野外運動施設）	44,856千円
山村振興事業（自動車道整備）	28,250千円



山村振興事業（遊歩道付帯施設整備）	6,116千円
山村振興事業（上原線連絡道整備）	8,200千円
農村振興整備事業（茶園管理機械導入）	20,363千円
農業農村活性化農業構造改善事業（オートキャンプ場整備）	

麓地区野菜生産組合ハウス整備	13,900千円
農業管理センター建設事業補助	12,897千円
山村開発センター屋根改修	10,079千円
山村開発センター空調施設整備	14,853千円
畜産基地建設事業	16,255千円
県単独農業農村整備（3地区）	48,563千円
ふるさと林道緊急整備事業(林道盤山線)	84,999千円
ふるさと林道緊急整備事業(林道久木野線)	13,421千円
川東用水路水門改修	4,532千円

＜商工費＞

元気おこし事業(花瀬野外施設整備)	10,870千円
元気おこし事業(奥花瀬ジマス釣場整備)	15,000千円
元気おこし事業(花瀬休憩施設整備)	20,333千円
花瀬公園多目的広場整備	139,308千円
花瀬公園ブルスライダー整備	2,979千円

<土木費>

岩崎折小野線改良舗装	27,322千円
平石狩倉線改良舗装	111,829千円
柴立狩倉線舗装	9,064千円
池野瀬戸口線改良舗装	12,389千円
急傾斜地崩壊対策事業（鶴園地区）	10,000千円
県単道路整備事業負担金（瀬戸口地区）	40,000千円
準用河川表木川災害関連事業	12,473千円
表木山ノ口線改良舗装	23,408千円
中尾線改良舗装	42,904千円

平成8年度特別会計決算

(単位：千円)

會計別	国民健康保険	老人保健医療	簡易水道事業
歳入	473,656	600,671	93,608
歳出	387,770	571,798	92,153
差引	85,886	28,873	1,455

教職員住宅車庫新築	2,899千円
昇陽団地内舗装工事	20,909千円
若者定住促進住宅新築	20,951千円

<消防費>

防火水槽新設	13,493千円
大原コミュニティ消防センター新築	17,974千円

＜教育費＞

大原小学校特別教室改築	97,369千円
田代小学校特別教室改築	91,843千円
大原中プール建設	56,605千円
大原中プール用水施設整備	26,413千円
田代小駐車場舗装工事	1,648千円
田代小プールトイレ改修	1,717千円
田代小特別教室解体	9,270千円
大原小プールトイレ改修	1,527千円
大原中体育館漏水工事	2,472千円
田代中学校周辺舗装工事	6,798千円
田代中グラウンド改修工事	39,964千円
中央運動場改修工事	31,148千円

田代町財政事情

平成9年度上半期（4月～9月）



平成九年九月末現在の一般会計予算現額は三十二億七千八百七十一万円で、当初予算額二十八億七千四百二十九万四千円に、補正予算額二億五千九百七十八万八千円を加えた額と平成八年度からの明許繰越予算額一億四千四百六十三万五千円を加えた額です。

補正予算の主なものは、県単村づくり整備事業花瀬有線放送施設整備千六百二十三万円、花瀬公園多目的広場整備二千四万円、池野新田線測量設計委託三千四百万円、田代小理科室改修七百万円、町単集落会施設整

備補助二百四十七万五千円、元氣おこし事業四千六百二十二万円、小規模茶団地防霜施設整備事業四百二十二万六千円、集団営農機械整備千六百九十九万円、被害復旧事業五百八十九万九千円、災害弔慰金一千万円などです。

一般会計の収入は十四億四千八百五十万五千円で、予算額に対する収入率は収入全体で四四・二％となり、支出済額は九億九千三百八十一万五千円で執行率は支出全体で三〇・三％となっています。

町債の現在高

総額	3,251,596千円
資金運用部	1,441,458千円
簡易保険局	556,752千円
公営企業金融公庫	827,021千円
その他の	426,365千円

町有財産の現在高

土地建物	4,904,497㎡
敷地面積	28,435㎡
価証	40,368,000円
資産	24,245,646円
基	1,182,154,779円

歳入 (平成9年9月30日現在)				
科 目	予 算 額	構成比	収 入	収入率
町 税	182,896	5.6	117,043	64.0
地 方 譲 与 税	35,000	1.1	14,365	41.0
利子割交付金	2,500	0.1	807	32.3
地方消費税交付金	9,300	0.3	0	0
自動車取得税交付金	15,300	0.5	4,532	29.6
地 方 交 付 税	1,487,159	45.3	1,114,171	74.9
交通安全対策特別交付金	1,050	-	0	0
分担金及び負担金	37,368	1.1	11,431	30.6
使用料及び手数料	26,826	0.8	15,954	59.5
国 庫 支 出 金	252,728	7.7	34,401	13.6
県 支 出 金	231,724	7.1	21,010	9.1
財 産 収 入	12,354	0.4	6,124	49.6
寄 附 金	52	-	52	100.0
繰 入 金	102,299	3.1	0	0
繰 越 金	105,260	3.2	105,260	100.0
諸 収 入	6,093	0.2	2,955	48.5
町 債	770,801	23.5	0	0
歳 入 合 計	3,278,710	100.0	1,448,105	44.2

歳出 (平成9年9月30日現在)				
科 目	予 算 額	構成比	収 入 額	収入率
議 会 費	89,611	2.7	45,601	50.9
総 務 費	360,443	11.0	128,407	35.6
民 生 費	495,138	15.1	208,503	42.1
衛 生 費	128,545	3.9	48,762	37.9
農林水産業費	841,592	25.7	124,544	14.8
商 工 費	115,257	3.5	43,397	37.7
土 木 費	462,566	14.1	42,156	9.1
消 防 費	100,676	3.1	44,647	44.3
教 育 費	252,671	7.7	116,363	46.1
災 害 復 旧 費	55,462	1.7	61	0.1
公 債 費	372,581	11.3	191,370	51.4
諸 支 出 金	1	-	0	0
予 備 費	4,167	0.2	0	0
歳 出 合 計	3,278,710	100.0	993,811	30.3

年金相談所の開設について

あなたの厚生年金保険、国民年金などの年金に関する相談に応じます。

お気軽にご利用下さい。

日時 平成9年11月26日
午前10時から
午後3時まで

場所 役場一階会議室
相談内容

◆定年や病気などで会社や工場を退職した方で、その後の病気治療や年金の手続きについて知りたい方。

◆以前勤務していた会社、工場などで、年金を掛けていたかどうか調べたい方。

◆年金手帳、又は、厚生年金被保険者証を2枚以上持っている方。

◆現在まで厚生年金、国民年金、共済組合などの年金制度にまったく加入したことのない方。

◆二つ以上の年金制度に加入した人で、年金の通算制度について知りたい方。

イ、通算対象期間の確認について知りたい方。

ロ、旧令の共済組合員の期間について知りたい方。

（旧陸海軍の軍属工員、旧外地公務員など、旧令にもとづく共済組合の組合員であった方。）

◆現在、年金をもらっている方で、年金額に疑問のある方や、現況届など、いろいろな届の方法について知りたい方。

◆障害年金、遺族年金、母子年金などについて知りたい方。

◆年金請求手続きや年金に関する手続き用紙をもらいたい方。

◆年金受給者の死亡による死亡届、未支給請求、遺族年金請求、死亡一時金請求等について知りたい方。

税を知る週間

◎ご存知ですか

11月11日から17日までは「税を知る週間」です。

税金は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、国や地方公共団体が活動するための大切な財源です。

「税を知る週間」は国民生活に深いかかわりを持っている税について、その仕組みや使わ

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

れ方などを、広く国民の皆さん方に正しく理解していただくために設けられているものです。

今年の「税を知る週間」も「この社会あなたの税がいきている」をスローガンとして、特に「暮らしを支える税」をテーマに、各種の行事を全国的に幅広く行うことにしています。

この期間、サラリーマンや主婦、児童、生徒などを対象とした「租税教室」、デパートや繁華街での税に関する資料展示などを企画しています。

お近くの税務署などへ、お気軽にどうぞ。

田代町社会福祉協議会「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。

海江田	牧原	内園	田原	宮原	中島	袖山
明人様	みす子様	トキ子様	芳博様	守様	勝八様	八様

田代町社会福祉協議会一般寄附金

福岡県在住の荒木美知枝さんより「社会福祉のために役立てて下さい。」と多額の寄附金を賜りました。

この寄附金は、今年七月に御主人が亡くされましたが生前、田代町には大変お世話になり、そのお返しとして、田代町の福祉のために役立てていただきたいということに賜りました。

この寄附金の善意に対し、町民一同と共に厚くお礼申し上げます。

人口のうごき

平成9年 10月1日現在						
住民基本台帳		増		減		前月対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,770	0	5	5	0	△1
女	1,939	1	4	4	4	△2
計	3,709	1	9	9	4	△3
世帯数	1,424		3		0	3

休日在宅当番医

月 日	当 番 医	TEL
11/16	大根占医院	2-2658
11/23	阿久根医院	4-2100
11/24	津崎医院	4-2153
11/30	長浜医院	2-0137
12/7	じょうさいクリニック	4-2977

教育だより

4つの新記録誕生



高さをものともせず(6年男子60m障害)

10月21日、町中央運動場において、町小体連主催の陸上記録会が開催されました。すばらしい秋晴れのもと、町内の2小学校の5・6年生83名が参加し、5つの種目に元氣いっぱい挑戦しました。その結果、今年は4つの新記録が生まれました。

種目	氏名
5年男子八百m走	岩下拓也(田代小)
6年男子走り幅跳び	白桃雄輝(田代小)
5年男子四百mリレー	田代小チーム 岩下拓也・白桃雄輝 玉泉裕人・山ノ口直樹
6年女子四百mリレー	田代小チーム 今村里美・槐島ゆかり 中村綾乃・貴見綾香

新記録

日本一、白坂先生

田代小学校の白坂昭典先生が、NECが主催するマルチメディアアート大賞に応募され、見事に最高賞のグランプリを受賞されました。昨年担任した6年生のために作成した卒業記念CD-ROMを出品され、全国の多数の作品の中から選出されました。

白坂先生は、マルチメディアを取り入れた教育を積極的に推進され、県の視聴覚教材コンクールでも2年連続で最優秀賞を受賞されています。先生の今後のますますの活躍をお祈りいたします。



授賞式での白坂先生と生徒の皆さん

大原中学校銀賞受賞

第29回南日本花だんコンクール

10月13日、町代表として地区審査を受けた大原中学校が銀賞を受賞しました。

生徒、先生方、PTAが一体となって美しい環境づくりを進めていることに加えて、花の苗を地域へ提供していることなどが評価されての受賞でした。

読書の秋です。

田代町中央公民館図書室では、町民の皆様の読書のニーズにお応えできるよう毎年、蔵書の充実心がけています。今年も既に一五〇冊の本を購入しました。

また、町内5カ所の配本所の本も先日、入替をしてあります。

読書の秋でもあります。町民の皆様が多数のご利用をお願いいたします。



自治公民館活動を紹介

盤山集落



説明をされる小組長の町さん

10月23日、指宿市校区公民館長、主事の皆さん15名が盤山集落の自治公民館活動について研修視察のため町に来ました。

盤山集落小組長の町さんが、入植以来続いている伝統的な年間行事や、「和合と協調」を合い言葉に、集落民が家族的なつきあいをしながら、明るい自治公民館活動に取り組んでいることなどを分かりやすく説明されました。指宿市の皆さんは、たいへん充実した研修ができた喜びながら田代町を後にされました。

国際化社会に向けて

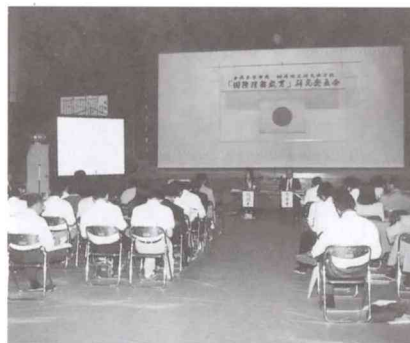
国際理解教育研究公開

大原中学校

10月24日、大原中が2年間取り組んだ国際理解教育の研究公開が行われました。急速に進む国際化社会に対応する教育のあり方を示唆する先駆的な公開で、参加者から多くの賞賛の声が聞かれました。



マレーシアからの留学生も参加した1年生社会科の授業



たくさんの意見が出され盛り上がった全体会



審査員の前で堂々と発表

10月16日、大原中学校を会場として町英語スピーチコンテストが開催されました。この大会は、英語で積極的にコミュニケーションを図る態度や国際理解の基礎の育成を目指して、今年度より始まりました。

コンテストは、英語暗唱と英語による弁論とがあり、町内2中学校の代表10名が出場し、練習の成果を発表しました。ただ英語で発表するだけでなく、表情や身ぶり、手ぶりも工夫した発表が多く、国際化社会を生きるための資質が高まってきていることを感じさせるコンテストでした。

12月4日、10日は人権週間

同和問題をはじめとする人権問題の解決のためには県民一人ひとりが人権尊重の精神に基づき、自らの課題としてその解決に取り組むことが重要です。

このため、県では、人間週間(12月10日)の人権デーを最終日とする週間(12月4日、10日)中に国と一体となって同和問題をはじめとする人権問題に関する啓発活動を集中的に実施し、人権意識の普及、高揚を図ろうとするものです。

同和問題啓発映画のテレビ放映について

(題名) こんど逢うとき
(日時) 平成9年12月6日(土)
午後2時〜2時55分

(放送局) 鹿児島放送(KKB)

町人権問題講演会のお知らせ

日時 平成9年12月3日(水)
午前10時〜11時30分

場所 役場3階大会議室

講師 松元兼俊先生

※町民の皆様が多数の参加をお待ちしています。

県民レクリエーション祭開催

10月19日、鹿屋体育大学を主会場として、第13回県民レクリエーション祭が開催されました。

秋晴れのもと、多くの参加者が集い、スポレック、ペタンク、ラージボール卓球などのニュースポーツに挑戦し、さわやかな汗を流しました。



普通の卓球とは、ひと味違う!! (ラージボール卓球)



なかなかねらいどおりにはいかない!! (スカットボール)

学校だより

田代中学校

燃える二学期!!

九月十六日の台風で、本校三年の内園さんは、お父さんとおばあさんを失ってしまった。大原中学生会をはじめ、沢山の方々からはげましをいただきました。内園さんはくじけずがんばっています。



(体育祭で放送係をつとめる内園さん)

受賞

○夏休み理科作品展
県特選 坂元裕美さん
○県作文コンクール
地区特選 釘田裕子さん



(新記録続出の体育祭)



(大声援の中での水泳大会)



(男子第1位、女子2位の快挙)

タビタビ

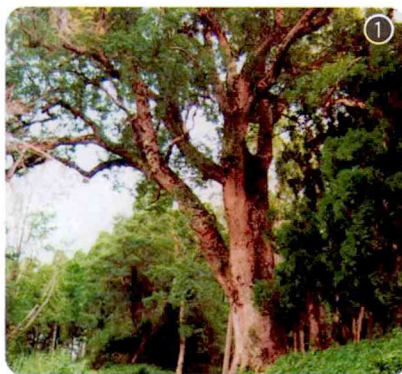


(デッドヒートの地区駅伝大会)

11月1日～7日は、文化財保護強調週間

国及び地方公共団体が文化財保護の一層の推進を図り、広く国民に文化財愛護思想を普及啓発し、その理解と協力を得ることを趣旨として、文化財強調週間が設けられています。

田代町においても、国指定の天然記念物の稲尾岳をはじめとして、町指定の文化財が11あります。



①若宮神社社叢群
②北尾神社のイス
※社叢群：神社の森。神社に茂っている木々のこと。

③猪鹿倉のイタジイ
④近津神社社叢群